

第11期事業報告

(2021年9月1日から2022年8月31日まで)

〔活動方針〕

- (1) 中部産政研の基本スタンスに基づき、健全な企業労使関係と、社会、経済の発展に寄与する事業を行うとともに、公益法人として事業の成果を可能な限り社会に広く公表発信していく。
- (2) 事業活動の重点を絞り、現在の組織、規模をフルに活用しながら、効率的でメリハリの効いた事業を行うことにより、中長期的に持続可能な財団運営を目指す。
- (3) 公益財団法人としての法人運営の定着化を図る。

■公益事業1 調査研究活動 年度研究

テーマ：「デジタル化推進のもとでの働きがい向上を考える」

〔趣旨〕

- ・昨今のコロナ禍を受け、テレワークやWEB会議等の導入が更に推進されているが、各職場では新しい働き方について、「働きがいの維持・向上」「デジタル化の遅れ」などに関する課題認識が大きくなってきている。主な意見として、コロナ禍で人間関係が希薄になり、働きがい向上や組織の一体感醸成が最優先事項であること。業務に必要な情報共有が不十分で仕事の取り回しや手順が悪いこと。出社を余儀なくされるのではなく、根本的にデジタル化を進めて仕事のしくみの改善の検討が必要であることなど。
- ・これまでのテレワークなどの運用を振り返り、デジタル化の推進に向けた課題等、現在の労働者の働く意識や職場の実態の調査で現状を把握し、回答結果を分析。
- ・アフターコロナを見据えた「ニューノーマル（新常态）」における働き方の考察を通して企業労使に求められる要件を整理し、働き方の方向性や取り組み等を提言として発信。

〔研究期間〕 2021年9月～2023年春頃（予定）

〔研究体制〕 藤村 博之 法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授
三浦 孝之 中部産政研 主任研究員

[専門委員] (2022年8月末現在)

(敬称略)

林 和広	中部電力株式会社	人事センター 副長
小塚 梨恵香	中部電力労働組合	本部経営政策局 局長
廣瀬 孝	名古屋鉄道株式会社	人事部労政担当 主任補佐
小林 正幸	名古屋鉄道労働組合	本部組織局 局長
永渕 貴大	トヨタ自動車株式会社	人事部労政室 グループ長
三浦 崇資	トヨタ自動車労働組合	職場活動局 局長
川口 智弘	株式会社デンソー	人事部処遇企画室 課長
鈴木 翔大	デンソー労働組合	執行委員
高柳 健太郎	トヨタ車体株式会社	生産管理部生産計画室 主任
溝上 隼哉	トヨタ車体労働組合	執行委員
吉井 誠	トヨタ紡織株式会社	グローバル人材開発部労務厚生室 グループ長
水野 辰也	トヨタ紡織労働組合	執行委員

[研究経過]

2021年9月～2022年3月	進め方検討、アンケート作成、研究主査と事務局の打合せ
2022年3月～5月	アンケート展開～回答～回収～集計
2022年6月～	アンケート分析
2022年8月	研究主査と事務局の打合せ
2022年10月	(株)東郷製作所インタビュー調査実施
2022年11月	中央発條(株)インタビュー調査実施

専門委員会

第1回	2021年10月11日	研究企画趣旨説明および意見交換
第2回	2021年12月6日	調査項目の説明、アンケート方法の意見交換
第3回	2022年2月10日	アンケート案の内容および展開実施要領の意見交換
第4回	2022年8月26日	アンケート分析結果の共有および報告書作成に向けた意見交換

[報告会及び報告書発行]

研究成果の報告会として、2022年11月15日に中部産政研公開セミナーを開催し、2023年春頃報告書を発行予定。

■公益事業2 教育啓蒙活動 公開セミナー

講演会

公開セミナー

[開催日] 2021年10月21日(木)

[形態] オンラインセミナー (ZOOMウェビナー)

[テーマ] 「これからのテレワークのあり方」
(第10期年度調査研究の報告会として実施)

[講師] 弘中 史子 中京大学総合政策学部・大学院経済学研究科 教授
濱田 知美 中部大学経営情報学部・大学院経営情報学研究科 講師

[内容] 賛助会員企業6社へのアンケート調査結果の分析を通して、仕事の成果や生産性、満足度やモチベーションの向上につながる「テレワーク」のあり方を考察し、テレワークと出社のベストミックスをめざす上でのポイントなどについて報告。

2022年 8月5日 ザサイプレス スメルキュ ールホテル	閉塾式 ・活動振り返り、発表 ・塾長講話 ・卒業証書授与
---	---------------------------------------

<活動風景>

■第1回企画 (Eチーム)



講師講演 (WEB)



講師講演 (WEB)



オリエンテーション



グループディスカッション

■第2回企画 (Cチーム)



グループディスカッション



講師講演

■第3回企画 (Bチーム)



グループワーク



講師講演 (WEB)

■第4回企画 (Aチーム)



グループワーク



講師講演

■第5回企画 (Dチーム)



講師講演



講師講演



グループディスカッション



塾長講評

[第33期産政塾 一覧] ※チーム毎・氏名五十音順に掲載

No.	チーム	氏名	組織名
1	A (6名)	小山 雅裕	株式会社東海理化電機製作所
2		立川 大晃	トヨタ車体株式会社
3		飛永 真寿美	大丸松坂屋百貨店労働組合
4		藤井 郁弥	豊田合成労働組合
5		山根 遼太	フタバ産業労働組合
6		山本 篤史	豊田自動織機労働組合
7	B (6名)	逸見 茉央	アイシン労働組合
8		岩佐 武俊	フタバ産業株式会社
9		毛塚 祐貴	中部電力パワーグリッド株式会社
10		中山 雄太	名古屋鉄道株式会社
11		林 兼央	トヨタ紡織労働組合
12		安田 一平	トヨタ自動車労働組合
13	C (6名)	今本 和樹	株式会社デンソー
14		窪田 真登	豊田合成株式会社
15		近藤 友博	ジェイテクト労働組合
16		服部 綾子	トヨタ自動車健康保険組合
17		袋井 惇	トヨタ紡織株式会社
18		本多 孝安	名古屋鉄道労働組合
19	D (6名)	青木 裕樹	デンソー労働組合
20		今井 滋穂	全ユニー労働組合
21		宇佐美 裕之	株式会社豊田自動織機
22		岡本 朋子	株式会社アドヴィックス
23		河地 勇希	中部電力労働組合
24		豊田 真希	こくみん共済 COOP
25	E (5名)	大石 友彦	トヨタ車体労働組合
26		久保田 誠	東邦ガス労働組合
27		下岡 良輔	全トヨタ労働組合連合会
28		添島 直希	トヨタ自動車株式会社
29		峰 千翔	株式会社アイシン

■公益事業2 教育啓蒙活動 季刊誌「産政研フォーラム」

季刊誌「産政研フォーラム」

社会・経済におけるトピックスや、企業労使の抱える諸問題をわかりやすく解説し、それらの問題解決への方向性を探る場として、学識経験者へのインタビューなどを含めて、幅広い情報を提供。

2021年 9月 No. 131 特集 『ウィズコロナ時代の新しい働き方2』

2021年 12月 No. 132 特集 『アフターコロナを見すえた働き方』

2022年 3月 No. 133 特集 『アフターコロナを見すえた働き方2』

2022年 6月 No. 134 特集 『アフターコロナを見すえた働き方3』

■収益事業 1 調査研究活動 全トヨタ労働組合連合会受託研究

【第10期より継続】

テーマ：「知的熟練の過去・現在・未来：自動車産業の職場で」

これからのAI化の進展が、自動車製造現場にどう影響を与えるか、
25年後の働き方がどう変化するかを研究する

[趣旨]

自動車産業の生産現場を支えている「変化と異常に対応するための熟練された能力・ノウハウ」がAI化の進展に伴いどのような影響を受けるか、過去から現在の生産現場および関連する保全・技術員・生産技術部門への現地調査・ヒアリングを通じて、将来の働き方の変化を考察する。

[研究期間] 2020年9月～2023年8月

※期間延長に関しては、委託元の「全トヨタ労働組合連合会」と覚書締結済

[研究体制]

中馬 宏之 成城大学・一橋大学 名誉教授
大橋 弘 東京大学 副学長
神林 龍 一橋大学 経済研究所 教授
久米 功一 東洋大学 経済学部総合政策学科 教授
高宮 庸輔 中部産政研 主任研究員

[研究経過]

2021年3月 (株)トヨタプロダクションエンジニアリングへのヒアリング調査実施
2022年4月 小島プレス工業(株)成形職場への現地調査実施
2022年6月 トヨタ自動車九州(株)宮田工場成形職場への現地調査実施
2022年9月 トヨタ自動車九州(株)宮田工場プレス職場への現地調査実施
2022年10月 トヨタ自動車(株)高岡工場プレス職場への現地調査
2022年11月 トヨタ自動車(株)高岡工場成形職場への現地調査
2022年11月 トヨタ自動車九州(株)苅田工場鋳造職場への現地調査【予定】

[報告書発行]

2023年夏頃報告書を発行予定。